

未来へつながる通信 vol.180

発行：令和7年2月3日 袋井市教育委員会

日本の教育の仕組みは？小学校では何をするの？子どもたちへの支援は？

令和7年度小学校入学予定「外国人児童等入学ガイダンス」を実施



【パワーポイントで作成した映像資料も活用して説明】

すべての子どもとすべての保護者が、安心して小学校入学を迎えられるように

袋井市では、5歳児と小学1年生の2年間（架け橋期）で幼児教育と学校教育のつながりを重視した教育を進めることで、全ての子どもへの学びに対する意欲向上やつまずきの解消、安心できる居場所づくりにつながる架け橋期の教育や、全ての子どもが共に育つ共生共育（インクルーシブ教育）を意識した教育活動に取り組んでいます。

年が変わり、間もなく進級・入学の時期です。お子さんの小学校入学を控えた保護者の皆さんは、成長をうれしく思う一方で、不安も抱えていることと思います。特に、外国にルーツをもつ方にとっては、その不安が一層大きいかもしれません。

1月9日、学校教育課が4月から小学校1年生になる外国にルーツをもつ児童と保護者のための「外国人児童等入学ガイダンス」を実施し、7か国、約40人の児童とその保護者が参加しました。子どもたちが塗り絵をしたり友達と会話をしたりして楽しく過ごす間に、別室では保護者向けのガイダンスが行われ、学校教育課の担当より下記の内容について説明しました。

- 🏠 日本の教育の仕組み
- 🏠 小学校の一日と一年間
- 🏠 子どもたちの支援
- 🏠 保護者の方へのお願い
- 🏠 よくある質問

複数の言語にも対応できるよう通訳が配置されるとともに、「やさしい日本語※」で話したり、資料の漢字にふりがなを振ったりするなど、多くの配慮や工夫がなされたこともあり、参加された皆さんは、真剣な表情で時折頷きながら説明に耳を傾けていました。すべての児童や保護者の皆さんが安心して入学できるよう、今後、市内すべての小学校で入学説明会が実施されます。

※やさしい日本語とは

「やさしい日本語」とは、漢字に読み仮名をつけたり、簡単な表現に言い換えたり、一文を短くしたりして、普通の日本語よりも簡単にした日本語のことです。

【ご紹介】袋井市のホームページも「やさしい日本語」に変換して見るができます。

CLICK!



音声読み上げ

Select Language

ルビふり

やさしい日本語

組織から探す

文字
サイズ

標準

拡大

背景色
変更

黒

青

標準

「未来へつながる通信」は、袋井市が進める「幼小中一貫教育」について、考え方や関連する取組の様子などを、お知らせするために発行しています。

